

新型コロナウイルス感染症対策 No.42

今後の新型コロナワクチン接種

4月以降も無料で接種を行います。



スマートフォンは
こちらから

1・2回目[※]の接種をしていない人

※6カ月～4歳の子どもは1～3回目

来年3月31日まで、個別接種実施医療機関で従来型ワクチンの接種ができます。接種券をなくした場合は再発行が必要です。

2回以上接種が完了している人

※6カ月～4歳の子どもを除く

希望する人は次の通り接種を受けることができます。

オミクロン株対応ワクチンを接種しましたか？

はい

いいえ

次のいずれかに該当しますか？

- ①65歳以上
- ②5～64歳で基礎疾患がある
- ③医療従事者や高齢者施設・障がい者施設などの従事者

12歳以上ですか？

はい

いいえ

はい

いいえ

5月8日以降接種可

65歳以上の人
5月11日以降、前回の接種順に接種券を発送

5～64歳の人
接種券の申請が必要

9月以降接種可

5月7日まで接種可^{※1} 8月末まで接種可^{※2}

接種券をなくした場合は再発行が必要

- ※1 上記①②③に該当する人は5月8日以降も接種可
- ※2 5月7日までにオミクロン株対応ワクチンを接種した人で基礎疾患がある場合は、さらに1回接種可(接種券の申請が必要)



基礎疾患については
こちらから



スマートフォンは
こちらから

接種券の申請方法

あす3日から、新潟市コロナワクチン専用コールセンターや新潟市LINE公式アカウント、区役所などの窓口で申請できます。

新潟市コロナワクチン専用コールセンター

ワクチンについての問い合わせ、接種券の申請は ☎025-250-1234

接種券の再発行は ☎025-250-0080

時 8時半～18時

聴覚に障がいのある人は FAX025-256-8237 メールinfo@vaccine.niigata.jp

市政



当初予算など43議案を可決
2月議会定例会閉会

スマートフォンは
こちらから



2月議会定例会が3月27日に閉会しました。一般会計や8特別会計、下水道・水道・病院の各企業会計の令和5年度当初予算のほか、条例の改正など43議案を可決しました。

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

健康・医療



がん患者アピランスサポート事業
ウィッグなどの購入費用を助成

がん治療と社会参加などの両立を支援するため、外見(アピランス)の変化を補完するウィッグなどの購入費用を助成します。

●対象 がんの治療中または治療後の新潟市民で、今年4月1日以降に対象の用具を購入した人

●助成率 購入費用の2分の1

●対象の用具・上限額 下表のとおり

※領収書と治療内容が分かる書類などが必要。申請は7月開始予定。申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 健康増進課(☎025-212-8162)



スマートフォンは
こちらから

区分	対象の用具	上限額
ウィッグ等	ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子	各25,000円
胸部補整具	補整下着、パッド	
人工乳房	人工乳房、人工乳頭	50,000円

市政



地域課題・行政課題の解決に向けて
民間主体の事業提案を募集

行政だけで解決することが困難な課題の解決に向けて、事業を提案・実施する民間団体を募集します。採択された事業には補助金を交付します。

●対象 民間企業、NPO法人、大学、公益法人、研究所、その他任意団体など

●課題(例) 地域のにぎわい創出、魅力活用、交流の場作り、空き家対策、移動支援など

※課題は市が設定

●補助期間 事業の開始から連続する3年度以内

●補助上限額 300万円

※単年度の上限額は200万円。課題や応募方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 市民協働課(☎025-226-1102)



イヌーゾ



スマートフォンは
こちらから

市報・区役所だよりは新潟市LINE公式アカウントでも読むことができます。